

## 令和4年度 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金の結果について

### 【募金実績】 2億7,916万5,864円

一般募金（赤い羽根共同募金）10月～12月期	2億1,838万3,145円
一般募金（赤い羽根共同募金）1月～3月期	208万116円
地域歳末たすけあい募金	5,027万234円
NHK歳末たすけあい募金	843万2,369円

### 【募金の使いみち】 助成額計 2億8,995万4,347円

※募金実績額との差額1,078万8,483円は、前年度繰越金や配分金戻入充当分。

#### 1 県内19の社会福祉施設・NPO法人へ 1,872万2,000円

(単位：円)

	施設名 法人名	使 途	金額
1	認定みどりこども園 (学) 岩本学園	乳児室の日除け設置	514,000
2	幼保連携型認定こども園 足利いずみ幼稚園 (学) 瑞泉学園	低年齢児向け園庭遊具一式整備 (スライダー、アスレチックトンネル、アーチ、一本橋等)	1,000,000
3	真岡めばえ保育園 (福) 愛の郷福社会	園児のためのシューズボックス	787,000
4	茂木保育園 (福) 報恩会	ブランコ整備	231,000
5	壬生寺保育園 (福) 慈覚大師会	和太鼓(中型=尺3寸)4台整備	1,000,000
6	夢っ子 (福) 夢の森福社会	空調機2台設置	998,000
7	たけのご園 (福) たかはら学園	送迎用自動車整備	1,500,000
8	みどり (N)みどり	商品・製品運搬用軽自動車整備	1,000,000
9	ジョブみゆき (福) みゆきの杜	プレハブ冷蔵庫整備	1,000,000
10	晃陽職業センター (福) 晃陽福社会	作業場のエアコン更新	1,000,000
11	愛光園 (福) 愛光園	送迎用自動車整備	1,500,000
12	共同生活援助事業所 わらしべの家 (福) わらしべの里	新設するグループホームで災害発生時に備えた非常用発電機の整備	307,000
13	自立支援事業所 Nalu(ナル) (福) 共育会	送迎・運搬用自動車整備	1,500,000
14	ゆうの家事業所 (福) なすびの里	パン生産に要するオープン整備	1,000,000
15	めぐみ (福) あゆみ園	送迎用自動車整備	1,500,000

16	ウエーブ (N) ウエーブ	通院・外出支援のための福祉車両（軽自動車）整備	1,000,000
17	グループホームみちくさ・まわり 道 (N)より道	衣類乾燥機・衣類スタンド整備	138,000
18	hikari no café 蜂巢小珈琲店 (福) エルム福祉会	送迎用自動車整備	1,500,000
19	あゆも (福) あいのかわ福祉会	送迎・販売のための自動車整備	1,247,000
<b>施 設 小 計</b>			<b>18,722,000</b>

## 2 県域で活動する27の福祉団体へ 1,909万円

(単位：円)

	団 体 名	使 途 経常費・【臨時費】	金 額
1	(福)栃木県社会福祉協議会	(1) 地域福祉推進事業（市町社協育成支援事業880、県ボランティア活動振興センター推進事業1053、地域福祉等推進特別支援事業1928、相談支援機関職員研修事業380 ※数字は各事業ごとの申請額。千円単位） (2) 啓発事業（広報誌発行） 【臨時①】 第56回関東地区救護施設研究協議会 【臨時】 関東ブロック母子生活支援施設協議会 <b>合計</b>	4,211,000 2,789,000 50,000 50,000 <b>7,100,000</b>
2	栃木県民生委員 児童委員協議会	(1) 研修・児童健全育成事業 (2) 啓発普及事業（広報紙「とちぎ県民児協だより」の発行） <b>合計</b>	950,000 200,000 <b>1,150,000</b>
3	(福)栃木いのちの電話	広報啓発事業（「栃木いのちの電話たより」、「事業案内」、自殺予防のための一般向け「小冊子」）	1,000,000
4	(一財)栃木県老人 クラブ連合会	(1) 福祉啓発事業（機関紙「栃木県老連だより」の発行） (2) 老人クラブ育成事業（市町老人クラブ連合会の活性化・リーダー研修等） <b>合計</b>	500,000 100,000 <b>600,000</b>
5	栃木県ホームヘルパー協議会	(1) 研修会開催 (2) 機関誌発行 <b>合計</b>	180,000 20,000 <b>200,000</b>
6	(公社)認知症の人と家族の会 栃木県支部	広報誌配布啓発事業	200,000
7	(一社)栃木県手をつなぐ 育成会	(1) 理解啓発事業（会報発行等） (2) 理解啓発事業（ホームページ活用） (3) 本人活動支援事業 (4) 全体研修会開催事業 【臨時】 令和5年度 第57回手をつなぐ育成会関東甲信越大会 栃木大会の開催 <b>合計</b>	300,000 200,000 80,000 80,000 50,000 <b>710,000</b>
8	栃木県身体障害者団体 連絡協議会 ・ 栃木県身体障害者福祉連合会 ・ 栃木県視覚障害者福祉協会 ・ 栃木県聴覚障害者協会 ・ 栃木県障害者スポーツ協会	1 (栃身協) 社会参加促進・啓発事業等 2 (栃身連1) 教養訓練相談事業 3 (栃身連2) 啓発広報事業 4 (栃視協1) 啓発広報事業 5 (栃視協2) 中途失明者訪問・懇談・電話相談事業等 6 (栃聴協1) 啓発広報事業 7 (栃聴協2) 高齢敬老・新成人を祝う事業 8 (栃スポ協1) 啓発広報事業 9 (栃スポ協2) 障害者スポーツ教室開催事業 <b>合計</b>	100,000 150,000 350,000 100,000 100,000 230,000 100,000 200,000 100,000 <b>1,430,000</b>

9	栃木県難病団体連絡協議会	(1) 医療生活相談会事業（栃木県腎臓病患者友の会、栃木肝臓友の会、	90,000
		(2) 機関誌発行事業	450,000
		合計	540,000
10	栃木県肢体不自由児者 父母の会連合会	(1) 療育訓練フォロー事業（レクリエーション教室フォロー事	300,000
		(2) 会員研修事業	100,000
		合計	400,000
11	栃木県自閉症協会	(1) 講演会事業	150,000
		(2) 研修事業	50,000
		(3) 啓発事業	400,000
		(4) 相談事業	50,000
		合計	650,000
12	(一社)栃木県歯科医師会 (とちぎ歯の健康センター)	とちぎ歯の健康センター 障害者担当歯科医師研修会	300,000
		(診療所実行委員研修230、日本障害者歯科学会及び学術研修会への参加70※ 数字は各事業ごとの申請額。千円単位)	
13	栃木県精神保健福祉会	(1) 広報事業（機関紙「やしお」の発行）	300,000
		(2) 研修事業（各種研修会への参加）	100,000
		合計	400,000
14	(公社)日本オストミー協会栃 木県支部	広報活動事業（協会会報発行）	150,000
15	栃木県重症心身障害児（者）を 守る会	(1) 温泉療育キャンプ事業	350,000
		(2) 療育相談事業	50,000
		合計	400,000
16	とちぎセルフセンター	普及啓発事業（広報紙発行、ホームページの運用）	200,000
17	栃木言友会	(1) 会報・啓発事業	40,000
		(2) 吃音改善研究会	10,000
		合計	50,000
18	とちぎ高次脳機能障害友の会	(1) 相談（家族ミミ相談）事業	30,000
		(2) 広報啓発事業（会報誌発行）	30,000
		合計	60,000
19	(公財)栃木県ひとり親家庭 福祉連合会	(1) 親子ふれあい会	200,000
		(2) 支援及び育成費（市町団体の活性化等）	250,000
		(3) 研修会事業	50,000
		(4) 機関紙の発行	250,000
		合計	750,000
20	(一財)栃木県里親連合会	(1) 地区里親会活動推進事業	240,000
		(2) 広報活動費（機関紙「ふたば」・会報「ほほえみ」の発行）	80,000
		合計	320,000
21	栃木県藤楓協会	里帰り（郷土訪問）事業	450,000
22	(更)栃木県保護観察協会	世論啓発事業（機関紙「更生保護とちぎ」の発行）	350,000
23	栃木県ボランティア 連絡協議会	機関紙「いずみ」発行	100,000
24	栃木県人権擁護委員連合会	啓発活動（子どもの人権絵画コンテスト 栃木県大会の開催）	400,000

25	とちぎソーシャル ケアサービス 従事者協議会	(1) 公開セミナー	300,000
		(2) ソーシャルワーク学会	300,000
		(3) 広報誌発行	60,000
		(4) 福祉相談会	20,000
		合計	680,000
26	日本ダウン症協会栃木支部	ダウン症啓発事業	200,000
27	(公財) 被害者支援センターと ちぎ	犯罪被害者支援県民の集い開催	300,000
<b>団 体 小 計</b>			<b>19,090,000</b>

### 3 県内25市町の地域福祉事業へ 1億2,459万9,677円

(8市町社会福祉協議会 機器備品・車輛整備を含む)

(単位：円)

社会福祉協議会	金額
宇都宮市	7,488,112
足利市	6,606,066
栃木市	8,246,782
佐野市	5,357,037
鹿沼市	7,261,927
日光市	11,933,371
小山市	14,176,581
真岡市	5,713,743
大田原市	6,708,684
矢板市	2,570,469
那須塩原市	6,270,828
さくら市	2,159,449
那須烏山市	5,120,475
下野市	8,603,078
上三川町	3,285,904
益子町	1,634,938
茂木町	4,011,816
市貝町	1,009,669
芳賀町	2,376,381
壬生町	3,510,744
野木町	1,634,302
塩谷町	151,273
高根沢町	1,022,117
那須町	3,253,205
那珂川町	4,492,726
<b>合計</b>	<b>124,599,677</b>

### 4 児童養護施設就労支援事業へ 707万1,000円

(児童養護施設等から社会に巣立つ児童が就労に役立てるため、  
普通自動車運転免許取得の支援)

### 5 地域歳末たすけあい事業へ 5,027万234円

(県内各地域での年末年始時期の福祉活動や、支援が必要な方々への見舞金品贈呈等)

**6 NHK歳末たすけあい事業へ 845万8,060円（配分後、返還申請あり）**

（高齢者施設・障害者支援施設等での年末年始時期の行事費用等）

- ・ 第1次配分 91施設
- ・ 第2次配分 施設入所者のうち年金受給資格がない方 1,098人
- ・ 運動経費

**7 災害等準備金 837万4,000円**

（大規模災害時に災害ボランティアセンターの運営費用等に充てるための積立て）

**8 募金運動の経費や管理費等 4,417万238円**

- ・ 令和5年度赤い羽根共同募金活動経費・管理運営費
- ・ 25市町支会の募金活動費用
- ・ 中央共同募金会分担金
- ・ 次年度繰越金

**9 赤い羽根安心生活支援プロジェクトへ(1月～3月期募金を含む) 445万8,761円**

（15市町社会福祉協議会の地域での支え合いの活動支援に）

	社会福祉協議会	事業名	金額 (A配分)	金額 (1月～3月期)
1	宇都宮市	法人後見事業	300,000	
		築瀬地区自主防災会 避難訓練	200,000	
2	足利市	「足利流こども食堂」設置助成事業	0	243,008
3	栃木市	市民後見人養成講座 基礎編	160,000	
		司法書士専門相談事業	96,000	
4	佐野市	法人後見事業	300,000	
5	真岡市	法人後見事業	150,000	
6	矢板市	住民同士の支え合い体制づくり事業	50,000	
		高齢者等のための無料法律相談	250,000	
7	さくら市	減災運動会	200,000	
8	那須烏山市	法人後見事業	300,000	
9	下野市	緊急食料等給付事業	56,000	
		日常生活自立支援事業	244,000	
10	上三川町	日常生活外出支援ボランティア事業	40,000	
		福祉協力員研修会	260,000	
11	益子町	見守り弁当配食サービス事業	300,000	
		災害ボランティアセンター事業	150,000	
12	茂木町	ふれあいサービス事業	230,000	
13	市貝町	法人後見事業	210,000	
14	芳賀町	生きづらさを生きがいに ～地域の優しい居場所事業～	250,000	146,764
15	那珂川町	那珂川町こども食堂運営資金助成事業	0	322,989
小計（12市町社協・16事業）			3,746,000	712,761
<b>総合計</b>			<b>4,458,761</b>	

**10 令和3年度赤い羽根おうえんプロジェクトへ 17万484円**

（令和4年度に入ってから受け付けた、令和3年度おうえんプロジェクト参加団体への寄付）

## 11 赤い羽根おうえんプロジェクトへ（1月～3月期募金） 197万893円

（喫緊の福祉課題解決のために活動する5団体へ。加算額を含みます。）

	法人名 団体名	事業内容	金額 (単位：円)
1	社会福祉法人 栃木のいのちの電話	マイクロボラトリープログラムをベースにした研修会の開催（朝から夜まで5つのセッションがある。1回の研修で15～18名程度の参加）。相談員同士の対話や協同作業を前提としたワークショップ形式の研修を実施し、相談員の資質向上につなげる。	573,199
2	公益社団法人 被害者支援センターとちぎ	「被害者の声」を事件・事故等の被害者及びその家族又は遺族同士の自助グループメッセージ集「証」として発行し、被害者等自身が自分と向き合うとともに、被害者等に対する理解と支援につなげる。	760,261
3	ともしびプロジェクト 宇都宮支部	東日本大震災の被災者等を講師に迎えた「講演会」や親子で学ぶ「キャンドルづくりワークショップ」、震災が発生した3月11日に「キャンドルイベント」を実施し、震災の経験から得た教訓・学びを得る場を創る。 東日本大震災を自分事として追体験し、近隣住民同士による「互助」、「共助」の関係性を育む。災害を身近な自分事として捉え、防災・減災意識の向上や対策への行動につなげる。	212,098
4	特定非営利活動法人 栃木アニマルセラピー協会	動物の温もりや眼差しによるアニマルセラピー活動によって、接触制限による孤独感等を抱えた人たちのストレスを緩和する。 アニマルセラピー活動が広く社会に認知されるよう活動する。 アニマルセラピー活動の場をを広げていく。	241,726
5	特定非営利活動法人 ま・わ・た (まめっこ食堂実行委員会)	法人で実施しているフードバンクや（障害・就労継続支援B型事業所）そらまめ食堂を有効に活用しながら、子ども食堂&地域食堂「まめっこ食堂」を月2回開催し、①誰かと一緒に食べるという食事のシーンを楽しく過ごせる、②疲れた母親・父親の家事を助け、悩みや愚痴を話せる、③高校生ボランティア（子どもたちの宿題や遊び相手）、他の福祉事業所からの生産物（野菜や卵）の提供、一般ボランティアが障害者や高齢者の話し相手に。また、福祉サービスを利用している障害者もまた誰かを助けるボランティア側になることなど、半径2kmの人たちが多面的に互助しあう場所を目指す。	183,609
<b>合計</b>			<b>1,970,893</b>

※加算額とは、募金実績額をいわば県民から託された“期待票”として捉え、  
使途選択募金以外の通常の共同募金からも加算して配分するものです。  
加算額の算出方法は下記の通りです。

使途選択募金寄附額	配分額
1万円～5万円未満	「使途選択募金寄附額」+2万円
5万円～40万円未満	「使途選択募金寄附額」×1.5
40万円以上	「使途選択募金寄附額」+20万円

## 12 子ども・子育て支援特別助成へ 259万9,000円

（子どもたちを取り巻く課題や子育て環境に係る課題の解決・改善を行う11団体へ）

	法人名 団体名	事業内容	金額 (単位：円)
1	社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会	親子のための子育て支援事業	250,000
2	特定非営利活動法人 だいじょうぶ	生活に困窮する子育て家庭のための食材等配布事業	300,000
3	特定非営利活動法人 風車	「風の家」での子ども食堂と学習支援事業	300,000
4	特定非営利活動法人 キャリアコーチ	あおぞら食堂&愛のバトンタッチバザー事業	294,000
5	フレンド「Friend」	子供や大人のための居場所づくり事業	50,000
6	特定非営利活動法人 そらいろコアラ	妊娠・子育て家庭の孤立の予防と支援ニーズのある家庭へのアウトリーチのための子ども食堂事業	287,000

7	特定非営利活動法人 ビリーブ	子どもたちが地域とつながるための子どもの銭湯・入浴文化体験事業	87,000
8	一般社団法人 こども食堂ノエル	生活困窮者、生活困窮ひとり親家庭、ヤングケアラー家庭のための食事支援事業	300,000
9	特定非営利活動法人 シェアハッピーエール	交流を生むための移動駄菓子屋事業	300,000
10	子育て支援サークル こっころ	中高生のための未来が楽しくなる学習応援事業	131,000
11	権利能力なき社団 にじのもり自然学校	子どもたちを中心とした居場所づくりのための「にじのもり子ども食堂」開催事業	300,000
合 計			2,599,000